

# 花園公民館だより



令和2年度 9月号

9月に入り、残暑厳しいものの、日没が徐々に早くなってきました。お日様や雲から秋を感じる事が多くなってまいりました。

さて、長月(9月)の由来は「夜長月」の略が一般的です。ほかに「稻刈り月」の転訛、あるいは9月は長雨の季節なので「雨長月」を略したという説もあるようです。雨の少ない今日では少し湿りが欲しいものです。雨は植物や農作物にも必要です。実りの秋を迎えるこれからですが、新型コロナウイルス感染症や台風、局部的豪雨など日頃からしっかりと備えていきたいものです。公民館では引き続き利用者の皆様が充実した活動ができますように備えていきたいと思ひます。

## ◆◆◆9月・10月の主催行事の予定◆◆◆

— 9月 —

26日(土) 「大賀ハス 2000年を超えた夢とロマン」

※9月2日～受付開始

— 10月 —

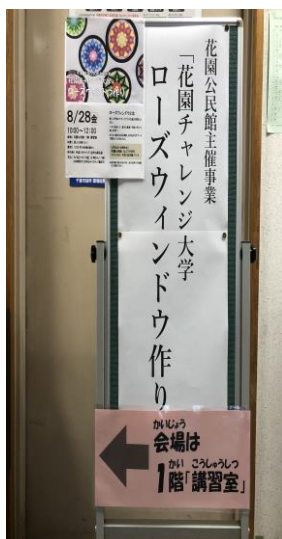
9日(金) 11:00～12:30 「やさしい市」

16日(金)・23日(金)・11/6日(金) 「子育て教室」

17日(土) 「子どもチャレンジ(フクロウのマスコットを作ろう)」

## 主催事業の様子

### 花園チャレンジ大学「ローズウィンドウ作り」



はじめのうちは、専用の薄いペーパーを使った細かい作業に戸惑っていたようでしたが、講師の細やかな指導を受け作業に習熟するにつれ、楽しまれている様子が伺えました。作品完成後の鑑賞会では、「この色の組み合わせ、きれい!」「同じ模様なのに作品ごとに全く違った味わいがある!」といった感嘆や驚きの声があがっていました。

「ぜひまたやりたい」「もっと色々な作品を作りたい」という要望が数多くあり、充実した活動となりました。

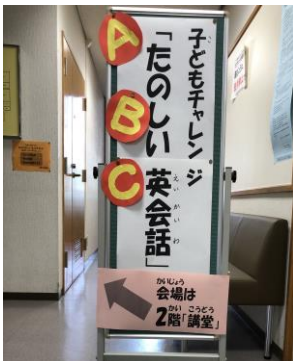


## 子どもチャレンジ「万華鏡を作ろう」



例年がない短い夏休み中の講座ということでしたが、子ども全員が真剣に講師の説明を聞き、楽しそうに万華鏡を作っていました。美しい幾何学模様の万華鏡と、世界に一つだけのオリジナル万華鏡の2種類を制作して、ものづくりや科学への関心が高まったようでした。講座終了後、講師の「楽しかった人は手を挙げて」という言葉に、全員が弾けんばかりの笑顔で手を挙げて、満足度が高いことがうかがえました。

## 子どもチャレンジ「楽しい英会話」



講師が全身で表現するポーズを英語であてるゲームをしたり、ポーズをまねてみたりするなど、楽しみながら英語に親しんでいました。また、英語で自己紹介したり好きな食べ物を英語で伝えたりといった簡単な日常会話を実際のやりとりを通して身につけていました。講師の明るい笑顔や優しい口調もあり、子どもたちは終始リラックスした様子で積極的に参加していました。アンケート等で「また英語を教えてもらいたい、英語で遊びたい」という声が多かったことから、満足度も高かったようです。